

世田谷区立図書館の指定管理者の指定

1 主旨

世田谷区立図書館条例（以下、「条例」という。）第6条第3項に基づき、以下の施設について、世田谷区立図書館の指定管理者の候補者の公募を実施し、令和4年4月からの指定管理者候補者を選定した。

当該指定管理者候補者を指定管理者として指定するための議案を令和3年区議会第4回定例会に提出する。

2 施設名称

施設名称	所在地
烏山図書館	南烏山6丁目2番19号

3 選定結果

詳細は別紙資料1のとおり。

鳥山図書館の指定管理者候補者の選定結果について

1 施設名称及び指定管理者の候補者名等

施設名称	所在地	指定管理者候補者名 及び所在地
鳥山図書館	南鳥山6丁目2番19号	株式会社ヴィアックス 東京都中野区弥生町二丁目8番15号

2 指定期間

5年間（令和4年4月1日～令和9年3月31日）

3 選定方法等

(1) 選定方法

条例第6条に基づき、以下の期間公募により事業者を募集した。条例及び世田谷区立図書館館則に基づき、要綱で設置した世田谷区立図書館指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）において、応募事業者より提出された事業計画書等を審査した。

公募期間：募集要項等の配布 令和3年8月13日～8月23日

応募説明会 令和3年8月24日

現地見学会 令和3年8月26日

申請書類受付期限 令和3年9月27日

(2) 選定委員会の構成

氏名	役職・所属等
○平野 英俊	元日本大学文理学部教授
川村 昌敏	経堂農大通り商店街振興組合理事長
綾野 康子	東京税理士会世田谷支部
若菜 千佳子	世田谷の図書館を考える会
中里 慎太郎	城山小学校長（世小研・学校図書館部長）
内田 潤一	生涯学習部長
會田 孝一	中央図書館長

※「○」は委員長

(3) 選定委員会開催状況

第1回選定委員会 令和3年 8月10日（審査方法等の審議）

第2回選定委員会 令和3年10月15日（第1次審査、財務審査結果報告等）

第3回選定委員会 令和3年10月20日（第2次審査（プレゼンテーション・ヒアリング））

令和3年10月22日（総合審査、指定管理者候補者選定）

4. 選定結果

図書館条例第6条第3項の審査基準に基づき、選定委員会において応募事業者から提出された事業計画書の審査（第1次審査）、財務審査、プレゼンテーション及びヒアリング（第2次審査）等の結果を総合的に評価した結果、別紙「選定結果表」のとおり、第1位の事業者を候補者としたが、選定委員会における審査終了後に、辞退の申出があった。そのため、選定委員会で合議のうえ決定していた第2位の事業者を、次期指定管理者の候補者として選定した。

5. 選定理由

候補者団体は、東京23区内における公立図書館の指定管理者や業務委託の受託実績が豊富であり、利用者の意見・要望を適切に把握し、窓口業務や配架・書架整理業務、ボランティアの連携・活用といった基本的な図書館サービスの提案が充実しており、開館時間延長への安定的な対応が期待できる。また、烏山区民センターや地域のイベントを事前調査し、調査に基づく地域の団体や施設と連携した出張事業やトークイベントの取組みなどがバランスよく提案されており、高く評価された。さらに、個人情報保護の資格取得者による点検・研修や個人情報保護チェックリストに基づく監査、重点巡回による防犯対策など、安全適正管理の計画における具体的な提案が評価された。

以上の理由により、当該団体を指定管理者の候補者に選定した。

6. 今後のスケジュール（予定）

令和3年11月 区議会第4回定例会（指定管理者の指定の提案）

令和4年 4月 次期指定管理者による管理運営開始

選定結果表

1. 申請団体

団体名・代表者	所在地
株式会社ヴィアックス 代表取締役 小川 巧次	東京都中野区弥生町2-8-15
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 代表取締役 山田 智治	東京都調布市調布ヶ丘3-6-3
株式会社リブネット 代表取締役 荒井 宏幸	三重県伊勢市楠部町乙135番地
ナカバヤシ株式会社 東京本社 本社長 淡路 克浩	東京都板橋区東坂下2-5-1

2. 指定管理者の候補者名

株式会社ヴィアックス

3. 指定期間

5年間（令和4年4月1日～令和9年3月31日）

4. 評価結果

(1) 財務審査

団体名	株式会社ヴィアックス	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	株式会社リブネット	ナカバヤシ株式会社東京本社
評価結果	11	13	11	15

※税理士による診断結果に基づき、選定委員会が定める評価基準に沿って20点満点で採点を行い、10点に満たない場合は、審査対象としないこととした（該当団体はなし。）。

(2) 審査結果

①第1次審査（書類審査）

評価項目	配点	株式会社 ヴィアックス	シダックス 大新東ヒュー マンサー ビス株式会 社	株式会社リ ブネット	ナカバヤシ 株式会社 東京本社
業務全般の運営力	980	646	692	612	680
事業提案力	980	672	684	656	732
安全適正管理	420	312	294	288	312
人員体制	770	524	540	474	520
その他対応力	210	138	144	132	138
収支計画・財務状 況・業務実績	350	224	182	168	196
合計	3,710	2,516	2,536	2,330	2,578

※募集要項の規定に基づき、選定委員会による審議の結果、第1次審査結果の上位3団体について、第2次審査を実施することとした。

②第2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

評価項目	配点	株式会社 ヴィアックス	シダックス 大新東ヒュー マンサー ビス株式会 社	株式会社リ ブネット	ナカバヤシ 株式会社 東京本社
業務全般の運営力	980	684	680	—	706
事業提案力	980	684	668	—	728
安全適正管理	420	294	282	—	288
人員体制	770	516	528	—	542
その他対応力	210	132	132	—	144
合計	3,360	2,310	2,290	—	2,408

③総合評価

審査項目	配点	株式会社 ヴィアックス	シダックス 大新東ヒュー マンサー ビス株式会 社	株式会社リ ブネット	ナカバヤシ 株式会社 東京本社
第1次審査（書類 審査）	3,710	2,516	2,536	2,330	2,578
第2次審査（プレ ゼンテーション及 びヒアリング）	3,360	2,310	2,290	—	2,408
第1次審査・第2 次審査合計点	7,070	4,826	4,826	—	4,986
合格基準（配点合 計の60%）	4,242				
順位		第2位	第3位	—	第1位 （辞退）

※第1次審査・第2次審査合計点が同じ場合は、第2次審査の得点が高い団体を上位とした。

なお、ナカバヤシ株式会社東京本社は、選定委員会における審査終了後に、辞退の申出があった。

会議録要旨

会議名	第1回世田谷区立図書館指定管理者選定委員会
担当部署	生涯学習部 中央図書館
開催日時	令和3年8月10日（火）午後3時30分から午後5時10分まで
開催場所	オンライン（Web会議ツール「Zoom」）による開催（区職員は教育センター2階会議室）
出席者	平野委員長、綾野委員、川村委員、若菜委員、中里委員、内田委員、會田委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員の紹介 3 選定委員会の設置について（委員長の選出） 4 報告事項 魅力ある区立図書館づくりに向けた今後の取組みについて 5 審議事項 選定方法等について <ol style="list-style-type: none"> （1）選定日程及び選定方法について （2）審査方法について 6 その他（今後のスケジュール等について） 7 閉会
主な意見等	<p>○議題 委員長の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互選により委員長を選出し、委員長から委員長職務代理者を指名した。 <p>○議題 報告事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある区立図書館づくりに向けた今後の取組みとして、中央図書館のマネジメント機能の強化、民間活用、（仮称）図書館運営協議会の設置について説明した。 ・「世田谷区立図書館運営体制あり方検討委員会」（以下、「あり方検討委員会」という。）からの報告書を踏まえ、以下の対象施設への令和4年度から5年間の指定管理制度導入（更新・新規）について、区として意思決定した経緯について説明し、確認した。 対象施設：経堂図書館（更新）、烏山図書館（新規）、下馬図書館（新規） ・区立図書館における指定管理者制度導入の可否について、「第2次世田谷区立図書館ビジョン」や「あり方検討委員会」からの報告書を踏まえた区の意思決定に基づき進めており、今後は来年度から設置の（仮称）図書館運営協議会による評価・検証の取組みを踏まえ、検討していくことを確認した。 <p>○議題 審議事項について</p> <p>（1）選定日程及び選定方法について</p> <p>事務局から募集要項及び業務要求水準書に基づき説明し、以下の意見等があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業及び収入の取扱いについて確認した。 ・募集要項の指定管理料の見積りに関する記載表現について修正意見があった。 <p>後日メールにより修正案が了承された。</p> <p>（2）審査方法について</p> <p>事務局から審査基準や審査採点表（税理士による財務審査を含む事務局審査の取扱いや基準点60%の確認など）を説明し、以下のとおり意見等があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審査基準や審査採点表の記載内容に一部修正意見があった。 <p>後日メールにより修正案が了承された。</p>
その他	

会議録要旨

会議名	第2回世田谷区立図書館指定管理者選定委員会
担当部署	生涯学習部 中央図書館
開催日時	令和3年10月15日(金) 午後2時から午後3時20分まで
開催場所	オンライン(Web会議ツール「Zoom」)による開催(区職員は教育センター2階会議室)
出席者	平野委員長、綾野委員、川村委員、若菜委員、中里委員、内田委員、會田委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 報告事項 第1次審査の採点結果について 3 審議事項(1) 第2次審査について 4 審議事項(2) 第3回選定委員会(総合審査)について 5 その他(今後のスケジュール等について) 6 閉会
主な意見等	<p>○議題 報告事項について 第1次審査(書類審査)の採点結果について、収支計画・財務状況・業務実績の事務局採点結果を含めて事務局から説明し、各委員より以下の意見等があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・烏山図書館、下馬図書館の現状の人員体制の参考提示の要望について ・各委員の採点時の応募団体の評価ポイント等の確認について <p><財務審査> 東京税理士会世田谷支部に依頼し財務審査を行った。なお、20点満点のうち10点に満たない団体は、審査対象としないこととしているが、該当団体はなかった。</p> <p>○議題 審議事項について (1) 第2次審査について 第1次審査の集計結果に基づき、以下のとおり確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・烏山図書館の第4位の応募団体の各委員の採点内容について確認した。 ・下馬図書館の第4位の応募団体の各委員の採点内容について確認した。 ・採点結果等の今後の公表内容について確認した。 <p>第2次審査対象団体(経堂図書館の応募1団体、烏山図書館の上位3団体、下馬図書館の上位3団体)について了承された。</p> <p><第2次審査> プレゼンテーション(10分)及びヒアリング(20分)を経堂図書館1団体、烏山図書館3団体、下馬図書館3団体のそれぞれの団体ごとを実施する。</p> <p>(2) 第3回選定委員会(総合審査)について 事務局から説明し、以下のとおり了承された。</p> <p><総合審査></p> <ol style="list-style-type: none"> ①第1次審査と第2次審査との評価点の合計を総合評価として第1位の事業者を選定候補者とする。 ②審査要領の「3 審査方法」に示す基準点(最低得点基準)は満点の60パーセントとする。
その他	

会議録要旨

会議名	第3回世田谷区立図書館指定管理者選定委員会
担当部署	生涯学習部 中央図書館
開催日時	【第2次審査】令和3年10月20日（水）午前11時から午後4時50分まで 【総合審査】令和3年10月22日（金）午後1時15分から午後2時50分まで
開催場所	【第2次審査】梅丘図書館会議室（一部委員がオンライン参加） 【総合審査】オンライン（Web 会議ツール「Zoom」）による開催（区職員は教育センター2階会議室）
出席者	平野委員長、綾野委員、川村委員、若菜委員、中里委員、内田委員、會田委員
会議次第	<p>【第2次審査】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 プレゼンテーション及びヒアリングの流れの確認について 2 応募団体によるプレゼンテーション（7団体） 3 選定委員によるヒアリング（7団体） 4 各委員による採点 <p>【総合審査】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 報告事項 第2次審査の採点結果について 3 審議事項 総合審査について（指定管理者候補者の選定） 4 その他（今後のスケジュール等について） 5 閉会
主な意見等	<p>【第2次審査】</p> <p>○プレゼンテーション・ヒアリング</p> <p>経堂図書館1団体、烏山図書館3団体、下馬図書館3団体の計7団体それぞれ30分ずつのプレゼンテーション・ヒアリングを実施する2次審査の流れについて、事務局から事前に確認した。なお、採点結果は翌日正午までに事務局に提出することとした。</p> <p>各団体によるプレゼンテーションを行い、その後主に以下のような項目についてヒアリングを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営における体制（館長、館長補佐）や団体独自の仕組み等について ・年間の研修計画について ・図書館サービス（児童、大人、障害者等へのサービス、レファレンスサービスなど）の考え方や取組みについて ・図書館を利用しない区民への利用促進に向けた取組みについて ・提案事業（自主事業を含む）の年間計画や具体的な取組みについて ・商店街や学校図書館といった地域連携事業の取組みについて ・危機管理（防犯、災害など）の対応について ・積極的な広報の取組みについて ・収支計画の内訳について <p>【総合審査】</p> <p>○議題 報告事項について</p> <p>第2次審査の採点結果について事務局から説明した。総合審査の審議にあたって、自主事業の取扱いについて確認した。</p>

<p>主 な 意 見 等</p>	<p>○審議事項（指定管理者候補者の選定）について</p> <p>①経堂図書館 応募1団体について、以下の意見等があった。 ・全国の公立図書館の指定管理者として豊富な実績とノウハウを有している。 ・現指定管理者への要望を踏まえ、地域情報発信や地域連携事業の改善提案が具体的である。 ・収支や雇用の計画については、現指定管理者の運営課題から以下のような改善提案があった。今後の報告内容などを検討する必要がある。</p> <p><収支計画・雇用計画の改善提案> 収支計画は、主には人件費の増に伴い、過去4年間収支超過となっていたが、今後の5年間の収支計画について、人件費も含めて精査し、支出超過とならない計画にしている。雇用計画は、当初は職員の約3分の1が人事異動等により入れ替わる年もあったが、今回は、無期雇用化の推進やキャリアアッププランなど、安定継続雇用に向けた改善案が示された。</p> <p>応募団体を指定管理者候補者に選定することで了承された。</p> <p><総合評価> 合計7,350点のところ5,088点（69.2%）</p> <p>②烏山図書館 第2次審査の応募3団体について、以下の意見等があった。 （選定された団体について） ・図書館のフロアワークといった基本的な図書館サービスや人材育成を重要視しており、時間延長への対応や地域との関わり方が信頼できる。 ・都内での公立図書館の受託件数など実績は少ないが、事業提案力の評価点数も高く全体的にバランス良く評価されている。 （選定されなかった団体について） ・イベント企画が優れているが、図書館サービスに不安がある。 ・特徴的な提案が見られなかった。</p> <p>総合評価第1位の応募団体を指定管理者候補者に選定することで了承された。 ※総合評価第2位以下の2団体は、評価点数が同点であったため、第2次審査の評価点数が高い団体を上位者として、第2位、第3位の団体を選定した。</p> <p><総合評価> 第1位 合計7,070点のところ4,986点（70.5%） ※次点は4,826点（68.3%）</p> <p>③下馬図書館 第2次審査の応募3団体について、以下の意見等があった。 （選定された団体について） ・共同事業者であり、代表事業者は全国の公立図書館の指定管理者として豊富な実績とノウハウを有しており、施設管理を担う事業者も十分な実績があり、安定的な図書館運営に関して高く評価できる。 ・人員体制や図書館サービス、事業提案力の全ての項目においてバランスが良く、今後の地域連携や児童書の充実といった子ども関連事業などに期待が持てる。 ・収支の計画については、今後の報告内容などを検討する必要がある。</p>
----------------------	---

	<p>(選定されなかった団体について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント企画や施設管理が優れているが、図書館サービスに不安がある。 ・ 施設管理の提案に独自性がなく、他自治体での受託実績も乏しく、不安がある。 <p>総合評価第1位の応募団体を指定管理者候補者に選定することです承された。 ※総合評価の順位で、第2位、第3位の団体を選定した。</p> <p><総合評価></p> <p>第1位 合計 7,350 点のところ 5,175 点 (70.4%) ※次点は 5,116 点 (69.6%)</p>
その他	